

平成 28 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 g u m i
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 國 光 宏 尚
(コード番号：3903 東証市場第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 本 吉 誠
(TEL. 03-5358-5322)

持分法適用会社の異動に関するお知らせ

平成 28 年 12 月 21 日付で、株式会社 Candee（以下、Candee）が当社の持分法適用会社に該当することとなりましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動に至った経緯

当社は、「情報革命時代を代表する世界 No.1 エンターテインメント企業になる」ことを経営ビジョンに掲げ、モバイルオンラインゲームの開発・運営及び投資を通じた VR 領域への早期参入を果たすことで、業容を拡大させてまいりました。

現在、エンターテインメント領域においては、モバイルオンラインゲーム市場、VR 市場に加え、モバイル動画市場が急速に拡大しております。モバイル動画市場の市場規模は平成 27 年には 1,460 億円（モバイル・コンテンツ・フォーラム社のデータによる）となり、今後も更なる拡大が見込まれます。そのため、モバイルオンラインゲーム事業、VR 事業に加え、投資を通じてモバイル動画事業への早期参入を図ることが、当社の中長期的な成長のために必要不可欠であると考えております。

当社は、成長著しいモバイル動画市場への早期参入を図ることで、将来における当社の収益基盤を構築するため、株式会社 gumi ventures を通じモバイル動画市場への投資を実行してまいりましたが、更なる積極的な展開を図るべく、当社より Candee への出資を実行すること及び当該出資価値の最大化を図るべく、平成 28 年 12 月 22 日付にて國光宏尚が Candee の取締役会長（非常勤）に就任することといたしました。Candee は、モバイル動画市場における知見を有する経営陣のもと、動画制作から配信までを一貫して行い急成長を遂げている企業であり、今後モバイル動画市場のプラットフォームとなり得る高いポテンシャルを有している企業であると考えております。

2. 利益相反のおそれについて

当社代表取締役社長である國光宏尚が過半数の株式を保有する Candee への投資を実行すること及び國光 宏尚が Candee の取締役会長（非常勤）に就任すること（以下、「本件」）については、利益相反のおそれを回避する観点から、國光宏尚は本件に関する取締役会の審議及び決議に参加しておりません。

なお、当社及び Candee の間には過去において取引関係はなく、今後も取引関係を有する見通しはありません。

Candee への投資条件に関しては、第三者機関である株式会社プルータス・コンサルティングにて株価算定を実施のうえ、株式引受価格が適正なものであると判断していること及びリードインベスターを含む他の共同投資家と同様の条件で投資を実施することから、投資条件については合理的なものであると判断しております。

また、投資の採算性に関しては、社外専門家を交えたデュー・ディリジェンスの結果を踏まえ、当社取締役会において十分な協議を実施しており、投資の採算性は十分に認められるものと判断しております。

3. 株式会社 Candee の概要

(平成 28 年 11 月 30 日現在)

(1) 名 称	株式会社 Candee	
(2) 所 在 地	東京都港区青山三丁目 2 番 2 号	
(3) 代表者の役職・氏名	古岸 啓良	
(4) 事 業 内 容	オンライン映像制作事業 タレントマネジメント事業 広告代理事業	
(5) 資 本 金	300 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 27 年 2 月	
(7) 大株主及び持株比率	國光 宏尚	: 56.7%
	AT-I 投資事業有限責任組合	: 11.8%
	株式会社アイスタイル	: 4.3%
(8) 上場会社と当該株主の関係	資本関係	: 該当事項はありません
	人的関係	: 該当事項はありません
	取引関係	: 該当事項はありません

4. 異動前後における所有株式数並びに総株主の議決権の数に対する割合

(1) 異動前の所有株式数	当社	-
	当社 (含む間接所有)	-
(2) 異動後の所有株式数	当社	1,600 株 (8.6%)
	当社 (含む間接所有)	1,600 株 (8.6%)

5. 業績に与える影響

現時点において、本異動による業績への影響は軽微であると見込んでおります。

以 上